



学校だより

# 志高く

発行 熊谷市立熊谷東中学校  
電話 048(521)0066  
FAX 048(521)8429  
令和5年8月30日  
第7号

正しい判断力とたくましい実践力を  
もった熊谷東中生を育む学校

## 熊谷東中学校第63回体育祭に向けて

校長 清水利浩

40日間の夏休みが終わりました。振り返ってみて、充実しましたか。

夏休みが終わるとすぐに、**体育祭**です。先日の登校日に、私たちの大先輩が生徒会機関誌に書き記した本校の体育祭のようすを紹介しました。ここで改めて学校通信として配布します。今年の体育祭に向けて参考にしてください。

まず、昭和56年度、当時2年5組の生徒の感想です。

「**体育祭では総合1位という素晴らしい成績を得ることが**

できました。それは、クラス全員の協力と団結の結果だと思います。しかし考えてみれば、数日前、担任の小林先生に叱られ、やっと作り始めた応援旗。クラス全員が一致団結するまで時間の長かったこと。体育祭によって私たちは、協力と団結の尊さを改めて感じさせられました」。現状、君たちのクラスはどうですか。

同じく、昭和56年度、3年3組の生徒の感想です。

「今年の体育祭は、私たち3年3組にとって、とても大きな思い出となって残っている。それは、クラス全員が何事にも手を抜かなかったことや協力し合ったことができたことである。前日までの練習も真剣そのもので、他のクラスに負けないうらいでした。失敗しても責めず、励まし合い、一層友情を高めていけたのです。結果ではなく、過程が大事だといいますが、過程が素晴らしかったから、よい思い出となったのだと思います」。

過程が大事。この先輩の言葉を借りるとしたら、君たちの体育祭はもう始まっています。

最後に、昭和62年度の体育祭実行委員長であった先輩の感想です。これは、一人ひとりが考えてください。

「みなさん、今年の体育大会は、成功だったと思いますか。なぜ、僕がこんなことを言うかという、『体育大会は、行事だからやる。』『みんなやる気ないけど、仕方ないもん』という



気持ちの人が多くなってきたからです。

僕は、今年の体育大会は、成功だったと思います。でもなんで成功なんだろう。何を基準に成功、不成功なんだろう。はて？ そこで僕は考えてみました。

結論は、どれだけ今年の体育大会があなた方の心に残るものだったか、ということによって成功、不成功が決まるということです」。

実行委員長としてリーダーシップを発揮する上で、いろいろと考えての感想なのだと思います。

これらの感想を書いた先輩たちは、現在、50歳代となっています。30年以上前の先輩たちが君たちと同じ中学生の時の感想です。これらはもう昔話なのではないでしょうか。いやいや、参考にするところもたくさんあるのではないのでしょうか。



昭和58年度の体育祭の様子



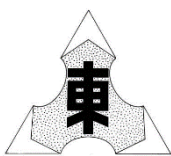
昭和63年度の体育祭の様子

さあ、君たちが主役で、君たちが創りあげる63回目の熊谷東中学校体育祭が間近に迫っています。

一人ひとりが考え、各クラスの一員として考え、各係の一員として考えて、臨んで欲しいと思います。大なる健闘を祈ります。

<参考書籍> 「熊谷東中学校生徒会機関紙『東雲』 昭和56年度14号、昭和62年度20号」

「熊谷東中学校卒業アルバム 昭和58年度、昭和63年度」



今年度「熊谷東中 みどりのカーテン」が完成しました！内側はとても涼しく快適です！



今年度も素晴らしい天然のカーテンが完成しました。夏休み中に水くれに協力してくれた生徒たちのおかげです。ありがとうございました。今後、実施されるコンクールの結果が楽しみです。